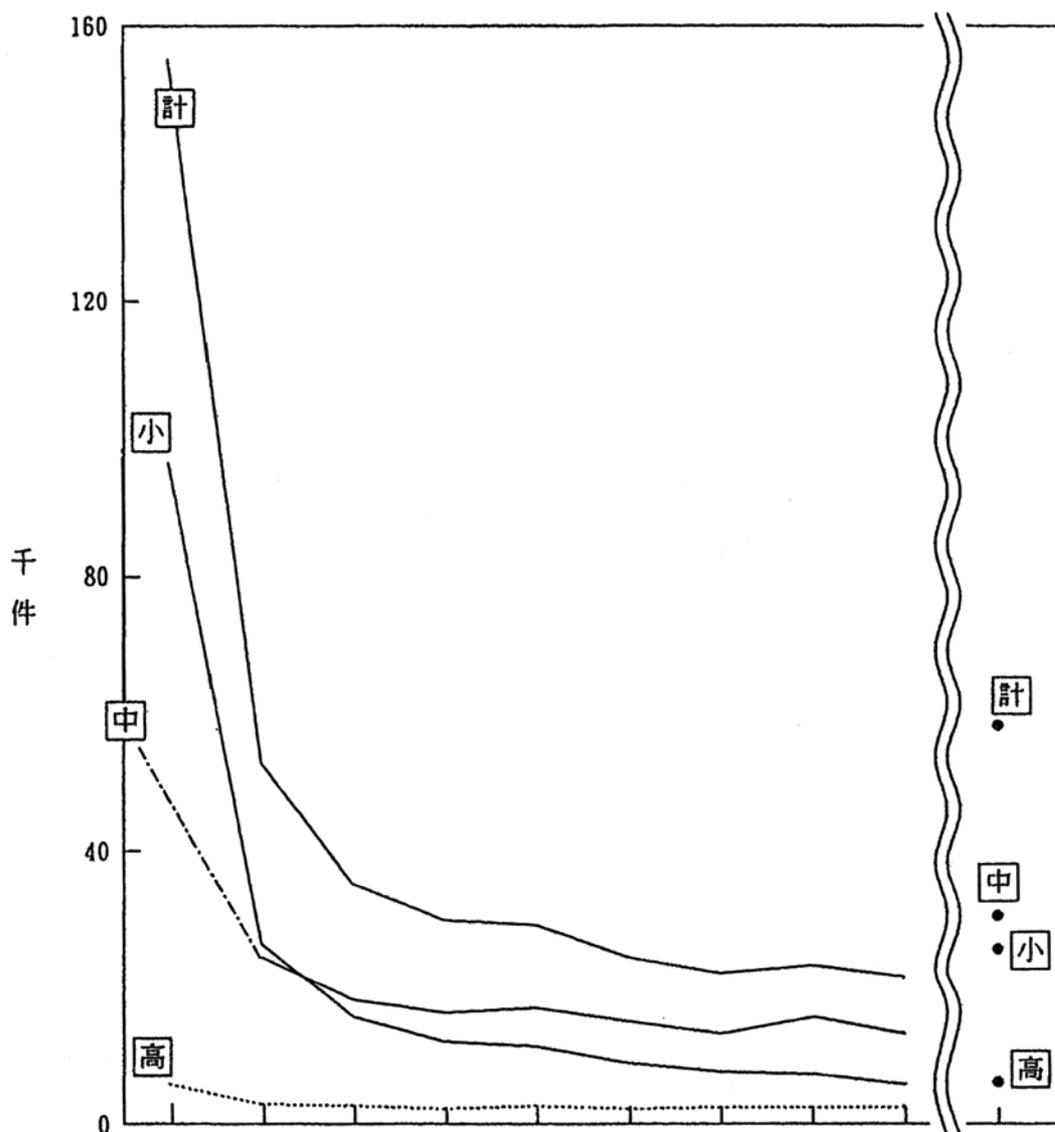


表19 いじめの発生件数(小・中・高)



	昭和60 年度	昭和61 年度	昭和62 年度	昭和63 年度	平成元 年度	平成2 年度	平成3 年度	平成4 年度	平成5 年度	平成6 年度
小学校	96,457	26,306	15,727	12,122	11,350	9,035	7,718	7,300	6,390	25,295
中学校	52,891	23,680	16,796	15,452	15,215	13,121	11,922	13,632	12,817	26,828
高等学校	5,718	2,614	2,544	2,212	2,523	2,152	2,422	2,326	2,391	4,253
計	155,066	52,810	35,067	29,786	29,088	24,308	22,062	23,258	21,598	56,376

注) 1 昭和60年度は、昭和60年4月1日～10月31日までの値である。また、昭和60年度は、「いじめ」の定義を明示せず、初めて調査を行ったものである。(昭和61年度以降は、「いじめ」の定義を明示して調査を行った。)当時は、対教師暴力、生徒間暴力、器物損壊の多発した時期に当たる。

2 平成6年度は、いじめか否かの判断はいじめられた児童生徒の立場に行うよう、また、「いじめ」の定義を改め、各学校において積極的な実態把握に努めるよう徹底を図ったこともあり、発生件数について従前との単純な比較はできない。

資料) 文部省調べによる。